



LASER 2007. World of Photonics ファイナルレポート

第 18 回国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術・
システム・アプリケーション専門見本市 / 国際会議

2007 年 6 月 18 日～21 日 / ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場

2007 年 6 月 21 日

Summary

- 史上最多の出展社数、来場者数、そして国際性の高さ
⇒ すべての面において飛躍的に成長
- 業界をリードする見本市として地位を明白に
- World of Photonics Congress も大盛況のうちに終了
⇒ ヨーロッパでの最重要会議として大きく成長



Facts & Data

会 期	2007 年 6 月 18 日(月)～21 日(木) 午前 9 時～午後 5 時(最終日のみ午後 4 時まで)
会 場	ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場
主 催	ミュンヘン見本市会社 (Messe München GmbH)
規 模	全 3 ホール 約 33,000 m ²
出 展 企 業	1,008 社 前回比 6.3%増 (2005 年: 35ヶ国 948 社)
来 場 者 総 数	25,000 人以上 前回比 10%増 (2005 年: 85ヶ国から 23,310 人)
専 門 分 野	レーザー・オプトロニクス、光学、光学製造技術、センサー・測定技術、生産技術、光学測定システム、医療技術・バイオテクノロジー、イメージング、イルミネーション
主 な 出 展 品	光学コンポーネント: レーザー・オプトロニクス、オプティクス、センサー、検査・計測 オプティカル製造技術・光学アプリケーション: レーザー加工・製造技術、オプティカル計測システム、医療用レーザー、バイオテクノロジー、イメージプロセッシング
出展日本企業 ※ 現地法人・ 代理店出展含 (50 音順)	朝日分光(株)、(株)彩世、五鈴精工硝子(株)、NTT エレクトロニクス(株)、(株)オハラ、 (株)オプトクエスト、オリエント化学工業(株)、(株)キーエンス、(株)金門光波、 コニカミノルタセンシング(株)、SUNX(株)、(独)情報通信研究機構(NICT)、ソニー(株)、 タツタ電線(株)、東ソー(株)、(株)ニコン、日亜化学工業(株)、日本ゼオン(株)、 (株)バイコウスキー ジャパン、(株)ハギテック、浜松ホトニクス(株)、(株)フェローテック、 (株)フジクラ、富士フイルム(株)、古河電気工業(株)、(株)堀場製作所、三菱電機(株)、 三菱電線工業(株)、ミヤチテクノス(株)
専 用 U R L	www.world-of-photonics.net (英語 / ドイツ語)

2007 年 6 月 18 日から 4 日間に渡り、ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場で開催された **LASER. World of Photonics 2007** は、1973 年の初回開催からこれまでで最高の結果を持って幕を閉じた。

出展社数は前回より 6.3%多い 1,008 社にのぼり(2005 年は 948 社)、4 日間で世界各国のマーケットリーダー25,000 人以上(2005 年は 23,310 人)が来場した。

TRUMPF 社の Jens Bleher 氏は、「Laser 2007 は回を重ねるごとに成長しており、今年新たに得たビジネス・コンタクトは、前回に比べて大幅に増えた。来場者の質も非常に高く、大変満足している」と話している。

ミュンヘン見本市会社の常務取締役クラウス・デイトリッヒは、「Laser 2007 は今年素晴らしい成長を遂げた。今回の目覚ましい成果により、この見本市が業界をリードする国際的な見本市であることが明白になった。特にアプリケーションに対する注目が多く集まり、出展社・来場者から高く評価された。会場内で紹介されている広範囲なアプリケーションと未来志向な見本市の先駆的特徴は、世界で類を見ないものだ」と話している。



業界全体の経済成長

業界の今後の経済成長については、出展社、来場者の両者とも肯定的な評価をしている。マーケットリサーチ会社 TNS Infratest 社が行った出展社及び来場者への調査によると、来場者の 94%、出展社の 92%が、業界の将来の経済状況を「良い」または「非常に良い」と評価している。

業界のトップ・マネージャーが集まる場

見本市はまた、業界のトップ・マネージャーが集まる場でもある。来場者の 90%は意思決定者で、そのうちの 30%は最終的な決定権限を持つ人だ。見本市の目玉の一つである CEO ラウンドテーブルでは、「フォトンクス業界における革新の原動力」と題した意見交換が行われ、およそ 200 人が出席した。パネルディスカッションは、Coherent 社社長兼 CEO の John R. Ambroseo 氏、Qioptiq 社 CEO の Benoit Bazire 氏、Trumpf グループの Peter Leibinger 氏、Osram Opto Semiconductors 社社長兼 CEO の Rüdiger Müller 氏、Liekki 社の Per Stenius 氏をパネリストに迎えて開催され、大盛況となった。

World of Photonics Congress、ヨーロッパでの最重要会議として大きく成長

World of Photonics Congress の参加者も、今年著しく増加した。2005 年にノーベル物理学賞を受賞した Theodor W. Hänsch 教授(Dr.)を含む、世界中の著名な科学者たちが、それぞれ 6 つの会議で研究結果を発表した。合計 2,300 ものスピーチやプレゼンテーション内で、光技術の今後のシナリオが紹介された。

多くの出展社が Congress の恩恵を被った。例えば Toptica Photonics の Thomas Renner 氏は、「ブース来場者の約半分は、Congress に出席した科学分野の人なので、私たちにとって Congress は非常に重要だ」と述べている。

中国市場の急速な成長

ドイツ国外からの出展社の中で、中国からの出展社数は 55 社と、アメリカ、イギリスに次いで第 3 番目に多かった。中国国内市場においても、レーザー技術の顕著な成長は明白で、その結果、中国・上海で毎年開催している Laser. World of Photonics China の出展社は年々増加している。次回 2008 年 3 月 18 日から 20 日の開催では、ドイツの最新技術を紹介する特別イベント「German World of Lasers & Photonics」を開催する予定だ。

次回の Laser. World of Photonics は、2009 年 6 月 15 日から 18 日に開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.world-of-photonics.net まで。

資料請求、出展申込み、入場券購入、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン・インターナショナル 日本代表部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2-4 三番町 KSビル 5F 在日ドイツ商工会議所内

Tel.: 03-5276-3508 Fax: 03-5276-3509 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.com (英語/ドイツ語)